

ウッディチキン／三重例会

『例会レポート 129』

日 程	2018年1月10日(水)
会 場	『伊賀市上野フレックスホテル』 三重県伊賀市平野中川原 544-2 TEL
参加者数	約 19 名 (内県外 12 名)
講演会内容	PM19:00～20:30 ・ウッディ三重代表 吉田さん挨拶 ・モリワキ美容室 代表取締役 森脇さん挨拶 講演 「これからの美容を志す学生へ ～美容こそ誇れる社会人」 あけぼの学園高等学校 教諭 鴨田公弘 氏(かもだきみひろ)
親睦会	PM20:30～同会場 PM22:30～伊賀バルにて



ウッディチキン事務局

文章・写真提供／向井 健介

<http://woodychicken.com> info@woodychicken.com

新年あけましておめでとうございます。
本年のどうぞよろしくお願い致します。
2018年平成最後の年も幕が明けました。
第一回目はウッディ三重！
急に大雪警報があちこちで発表される中
伊賀の里に、仲間たちが集まりました。

まず初めに

ウッディ三重代表の吉田さんとウッディ顧問の森脇社長に新年挨拶を頂きました。



講演「これからの美容を目指す学生へ～美容こそ誇れる社会人」

講師 あげぼの学園高等学校 教諭 鴨田 公弘氏



三重県立あげぼの学園高等学校は、県立高校でありながら美容免許の資格も取れる高等学校です。美容以外にも総合学科の特色を生かし、製菓調理・美容服飾・健康福祉・情報教養の4系列にわたる各種の授業を選択することができます。

総合学科とは、国語・数学・英語などの普通科目を中心に学ぶ普通科の性質と、農業・工業・商業などの職業科目を中心に学ぶ専門学科の性質の両方をあわせもつ学科です。

そして鴨田さんは、美容師免許を持っていて教員免許も持っている数少ない高校教師です。

●自己紹介＝自己開示

まずはじめに、現在の職業になるまでの経緯をお話してもらいました。

大学卒業後最初に就職したのがIBM。5年ぐらい勤務し退社後
美容室の経営しながら美容免許取得して、美容メーカーに就職しインストラクターの仕事
同時に、通信教育で教員免許を取得して、美容メーカーを退社して学校の教員になって現在に至る。

すごい経歴を持っているなーとびっくりしましたが、話を聞いていくうちになるほどなあ～と感じました。

一貫していることは、勉強嫌いで過ごした学生時代から一流企業のIBMに就職して
ノーベル賞を受賞した人たちなど、上には上にすごい人たちはいるんだと大きな社会を知った。

と同時に、その経験を生かして多くの子供たちにその可能性を伝えたい。

勉強嫌いでも、人は目標や目的を持った時やる気という情熱を持ち心豊かに成長できる。ということ

学生時代から、目標と計画と立てることが好きだった。

IBMを退社して、多くの人たちが離れていったとき、今まで大きな看板があったからちやほやされていたんだ。と気づく

習慣になっていることは、メモを取ること。四六時中メモを取っている。

良い事・改善点・学んだこと

この3つ。

自己紹介＝自己開示は、コミュニケーションで最も大切なこと。

自ら開くことで、相手も開いてくれる。

●あけぼの学園について

美容科を併設している公立高校は非常に珍しい。私立高校は各県1校ずつぐらいある。

現在創立20周年で14年間は、地元美容室の方が週二回ぐらい授業をしてきていた。

15年目から鴨田先生が担当している。

美容科の教室がすごく汚かった。最初の4カ月は放課後一人で掃除していた・・・

5カ月目からは全員で掃除するようになり、ピカピカになった。

最近、美容師人気も上昇してきている。2016年の僕の夢私の夢ランキングで7位に！（小学6年生）

学生に伝えていること

気づくことの大切さ・・・

気づいてから、どうしたらええんかなあ～と考えることが大切。

気づいても行動に移さなかったら意味がないので・・・

気づきと行動と思い

この3つを大切にすることを伝えている。

小さい成功体験が大切。

人間の心理学

リンカーン

「意志があるところに道は開ける。」

ライトサイドとダークサイドの2面性を持っているのが人間
表裏一体。

指導方針

現在の高等学校では、おこらない。

このことを分かったうえで、美容室側も指導した方がいい。

- ① まず受け入れる（見た目や言葉遣いで判断しない）
- ② 将来の見通しを立てる（迷子にならないように）
- ③ 環境をつくる
- ④ 仕掛けを作る（マンネリをなくす）
- ⑤ 声掛けの重要性（小さな変化でも声をかける。特に目立たない子に）
- ⑥ 信じ続ける
- ⑦ 教えすぎない（考える力が大切）

上記の7つを全国の学校では取り組んでいる。



今後の取り組み

地元での取り組み

- ・市役所が移転するので、その場所でサロンを開業する。カラーとシャンプーのみでも可能なサロン(特区申請を出している。)
- ・理容店も作りたい。(過疎問題に)
- ・プロ用の商品を創りたい。(市に提案) 伊賀と甲賀で万能クリームを作りたい。(ふるさと助成金)

全国の高校での取り組み

- ・全国の高校で、「美容健康科」の教科を新設する提案を文部科学大臣に提出している。厚生労働大臣や地元の議員さんにも根回している。

以上です。

最後の美容健康科のお話はすごいと思いました。今後の日本の事、美容業界の事、手に職を持つことが大切な事、すべての事をまとめて前に進む力に変えることのできる提案だと思いました。

鴨田先生熱いお方でした！

懇親会



以上です。

ウッディ事務局 向井健介